



## 小型タコ付きタクシーメーター

### タクシー業界待望の新製品

新製品「小型タコグラフ付きタクシーメーターT12型」(写真上)が発表された。

小型タコの発売に伴ってタクシー料金メーターとタコを一体にしてほしいとの業界の要望に応えたもの。

このタクシーメーターは西独キンツレー社の技術を導入し、日本の現状にマッチさせてデザインしたもので、従来品をしのぐ多くの特長をもった世界的メーターである。

タクシーメーターの特長は

- ①小型で端麗(縦九五ミリ、横一六五ミリ、奥行一一八ミリ、重さ二・九五キロ)
- ②回転駆動力が小さい
- ③補正用ギヤボックスが本体と一体化しており、サービス作業容易。
- ④走行距離の補正が2米以下の単位で細かくできる
- ⑤ケーブ取付け口が一八〇度回転。

(島田でぞくぞく生産、仕上げ検査のタクシーメーター)



用式にも改造し易い⑨半旗は不可能など。

タコの記録利用と共に、今後タクシー業界の健全経営に大きく役立つものと期待されている。今後の輸出商品でもある。値段は小型タコ付きで五万五千元。

本支部からの祝電もあった。

第三、沼津を主力に島田、御殿場の一部代議員にみられた活発な質疑。とくに沼津勢は組合員の代表ぶりをいかになく発揮し、各議案に遠慮のない積極的な論陣を展開、執行部と熱の入った応酬をくり返した。沼津は議案ごとに事前のグループ研究を行なったと思えるほど核心をついており、ひとときわ光っていた。

新産業国家の実現へ